

プロテクタ

ALC専用下地調整材

F☆☆☆☆登録番号：0306118

HÖUNプロテクタは天然骨材を使用したプレミックスモルタルでALC専用開発した、ノンシーラータイプの下地調整材です。

特長

1. 下地へのシーラー処理が不要で作業効率をアップします。
2. 高級な混和材の配合により、防水性を高め、ALCを強く保護します。
3. 作業性が良く、壁面を平滑に仕上げます。(クロス貼り、ペンキ下地OK)

標準仕様

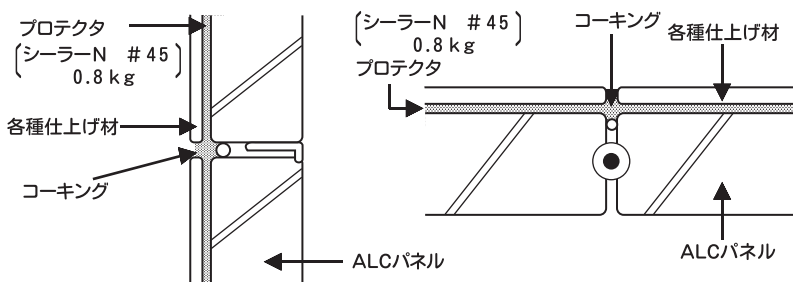
調合	プロテクタ シーラー-N #45 清 水	1袋 (20kg) 0.8 kg 6 l
練上り量		20 l
標準塗り厚		1~3mm
施工面積		20㎡/1mm

荷姿



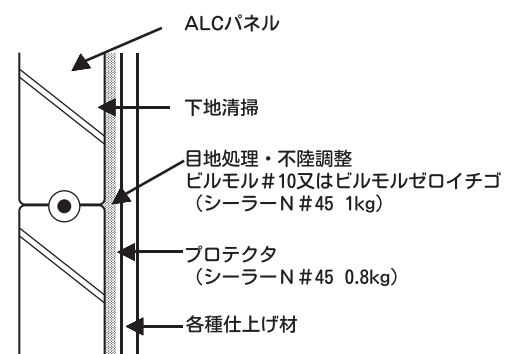
伸縮目地の設定

塗りつぶす目地と塗りつぶさない目地の設定



- (1) 上下パネルの横目地
 - (2) 壁面部3m以内に縦目地
 - (3) 出隅部に縦目地
 - (4) 異種構造体との接続部
 - (5) その他、動きが予測される部分
- (いずれもALC目地に合わせて伸縮目地を設定して下さい)

施工法



性能試験値

試験項目		試験値	試験方法
圧縮強度	N/mm ² (kgf/cm ²)	材令 1日	JIS-A-5201 準拠
		材令 28日	
曲げ強度	N/mm ² (kgf/cm ²)	材令 1日	JIS-A-5201 準拠
		材令 28日	
付着強度	N/mm ² (kgf/cm ²)	0.7 (7)	建研式 ALC下地
透水比 (ml)		1時間	JIS-A-6910 準拠 ALC下地
		24時間	
耐衝撃性		割れ、及び、剥れ無し	JIS-A-6916 準拠 ALC下地

施工法

工程	施工要領
下地処理	ALCパネル表面のほこり、粉末などを刷毛、スプレーガン等で入念に清掃、除去して下さい。 乾燥が激しい時は、ALCパネルに水湿しをして下さい。
目地処理	目地（埋込）はビルモル#10又は、ビルモルゼロイチゴにシーラーN#45 1kgと清水7ℓで混練りしたものを使って目地部はコテでしごいて塗りつぶし、不陸部は平坦に塗りならして下さい。養生時間は半日以上行って下さい。
混練り	プロテクタ1袋（20kg）に清水6ℓとシーラーN#45 0.8kgでハンドミキサーなどを用いて、ダマの出来ないように良く混練りして下さい。 練混ぜた材料は90分以内で使用して下さい。
塗り付け	最初にコテ圧をかけながら、しごき塗りを行い、追っかけて所定の厚さ（1～3mm）に塗り付けて下さい。塗り付け後水引き具合を見計らって金ゴテ押し仕上げをして下さい。 ※タイル貼り施工をする場合は、小口、二丁掛けまでとし、大きな形状のものは避けて下さい。
養生	1.養生期間は7日以上行って下さい。 2.直射日光による早期乾燥や通風を防止するため、シートなどで養生して下さい。 3.乾燥の激しい場合は、翌日散水養生して下さい。 ※ドライアウト防止－乾燥が激しい場合は、施工の翌日に散水養生を行って下さい。 ※白華防止－梅雨・冬期時は塗り付け後、降雨・降雪に遭うと白華発生の恐れがあるのでシート掛け養生などの適切な防止策をして下さい。

+

取扱い時の安全対策（概要）

- [1] 取扱い及び保管上の注意**
 - ・目や皮膚などに触れないように適切な保護具（保護手袋、防塵マスク、保護メガネ等）を着用して取り扱って下さい。また、取扱い後は顔、手、口など水で洗浄して下さい。
 - ・製品は屋内の湿気の少ない場所に、床面から離して保管して下さい。
- [2] 応急処置**
 - ・目に入った場合：直ちに清浄な水で最低15分間洗眼し、速やかに専門医の治療を受けて下さい。
 - ・皮膚に付着した場合：速やかに水または温水で十分に洗い流して下さい。肌荒れがひどい場合は、必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
 - ・吸引した場合：速やかに新鮮な空気のある場所に移動し、水または温水でうがいしを必要に応じて医師の診断を受けて下さい。
 - ・飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗うなどして、直ちに医師の診断を受けて下さい。
[まずは、飲み込まないように注意して下さい。]
- [3] 濾出時の注意**
 - ・飛散した粉末は掃除機で吸い取って回収するか、ホウキやスコップで集め空袋などに回収して下さい。
- [4] 廃棄上の注意**
 - ・廃棄する製品や混練り材などは硬化させてから、産業廃棄物として適切な処置をして下さい。また、洗浄水などの排出は水質汚濁防止法などに注意して下さい。
- [5] 輸送上の注意**
 - ・破袋、荷崩れ、落下などの防止を確実に行って下さい。また、降雨時の湿気や水漏れに注意して下さい。

!

使用上の注意事項

1. 本品は厳重な品質管理のもとに製造している既調合品です。指定材料以外の材料を練り混ぜないで下さい。尚、混練りには水道水などの清水を使用して下さい。
2. 混練りした材料は夏期1時間、冬期2時間以内に使用して下さい。練り足しや加水して練り戻しをしないで下さい。
3. 強風や直射日光などによる乾燥を防止するために、シート養生などの適宜な措置をして下さい。
4. 本品使用時の施工は、気温が5℃～35℃の範囲内で行って下さい。
5. 製品の製造年月日を確認し、製造から6ヶ月以上経過した製品は使用しないで下さい。また、開封した製品はできるだけ早く使用して下さい。

※安全についての記載は現時点で入手できた資料及び情報にもとづいて、通常の取扱いを対象に作成しています。しかし、現場での結果を保証するものではありません。安全には十分にご注意の上お取扱い願います。

プレミックスの開発メーカー



株式会社 豊運



本社 〒546-0003 大阪市東住吉区今川3丁目12番4号

TEL 06-6708-8132 FAX 06-6769-2801

東日本営業部 TEL 0247-54-3232 FAX 0247-24-1004 岡山営業部 TEL 0868-38-4001 FAX 0868-38-7022
大阪営業部 TEL 06-6708-8131 FAX 06-6708-8133 京都営業課 TEL 0771-86-0711 FAX 0771-86-0811

URL: <http://www.ho-un.co.jp/>